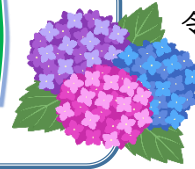




# 南小だより

学校教育目標 のびよう とともに たくましく



令和5年6月30日 No.5

亀山市立亀山南小学校

文責：校長 高宮綾子

## あいさつ運動を終えて

前号(4号)でお知らせしました「あいさつ運動」(あいさつウォーキング・あいとも運動)が終わりました。キーワードは、「自分から(あいさつする)」でしたが、この運動をきっかけに、地域でも、学校でも子どもたちの「おはようございます」という元気な挨拶の声が増えました。学校運営協議会の会議でも、地域の方から「8年前からずっと見守りをしているけれど、今年の子たちが一番挨拶をするよ」と言っていました。あいさつ運動期間中だけでなく、これからも自分から進んで挨拶できる本当の「あいさつ名人」を目指して行ってほしいと思います。

↓全校の挨拶の数グラフ

↓あいさつ運動の振り返り

あいさつウォーキング3回とも行ったよ。楽しかった。(1年)

あいとも運動をはじめてから、家族にもあいさつするようになった。(3年)

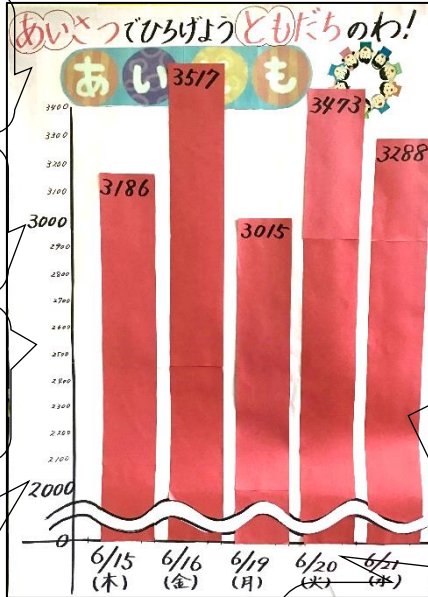
あいさつするのが楽しかった。あいさつしてくれて、うれしかった。(2年)

あいさつが気持ちよかった。あいさつしようって気持ちになった。(2年)

あいとも運動をして、みんなのあいさつが増えたし、たくさん自分からあいさつできるようになった。みんなからあいさつをされてうれしかった。(5年)

あいとも運動は始まるまでは、地域の人などにあいさつをしている人が少なかったけど、あいとも運動が始まって特に1日目があいさつをしている人が多かったです。私は、あいとも運動が始まる前までは、あいさつをされたらあいさつをしているだけだったけど、あいとも運動が始まってから、地域の人や友達、先生にも自分からあいさつをするようになりました。

自分からあいさつをするようになって、あいさつされてからするよりも、自分からあいさつをする方が気持ちがいいなと思いました。あいとも運動が終わっても、地域の人や友達、先生に自分からあいさつができるようにしたいです。(6年)



地いきの人にあいさつをほめられて、うれしかった。あいさつをすることが、初めはずかしかったけど、少しなれてきた。(3年)

あいさつウォーキングでは、いろんな学年にあいさつをできた。あいとも運動では、地いきの人や家族、友だちにたくさん「おはようございます」と言えた。地いきの人に「あいさつがふえた」と言われて、うれしかった。これからもあいさつを広げていきたい。(4年)

あいさつを人より早くできた。あいさつウォーキングで全員にあいさつすることができた。朝じゃなくて、「さよなら」も人に言えた。あいさつを友達にしたい。あいとも運動はこれからもつづけていきたい。(4年)

みんなレベル3(自分からあいさつする)を意識して、あいさつしていたのがわかりました。あいとも運動が終わっても、あいさつは続けていきたいなと思いました。(5年)

ぼくはあいとも運動をして、みんながあいさつをするようになって、みんなの「おはようございます!」が学校中にひびきわたっていて、「みんなすごいな」と思いました。「ぼくも負けられないようにがんばらない」と思い、いっぱいあいさつをし、すごくがんばったので、あいとも運動が終わっても、いっぱいあいさつをしようと思いました。(6年)

# 通知表について



「通知表」は、お子さまの学習や学校生活の様子を保護者の方にお知らせする記録です。「通知表」を通して、1学期のがんばりや成長を伝え、おうちの方から褒めていただいたり、励ましの言葉をかけていただいたりすることで、夏休み、さらには2学期以降のお子さんの学習や学校生活への意欲につながることを願っています。今年度、市内小中学校に校務支援システムが導入されたことにより、「通知表」の様式が変わります。評価項目や内容等については、変更はありません。

詳細については、個別懇談会時に「通知表」と一緒に「通知表の見方について」をお渡ししますので、そちらをご覧ください。

また、「1学期学年会計報告」は、2学期始業式(9月1日)に配付いたします。

## 6月の学校生活から



### 1・5年 お兄さん、お姉さんが教えてくれたよ 6月13日

5年生のお兄さん、お姉さんが、1年生の教室に来て、タブレットの使い方やスクラッチでお絵描きを教えてくれました。1年生一人ひとりについて、「ここを押してごらん」「こうすると色が変わるよ」と教えたり、「うまいね」「じょうずだよ」と褒めたり、一緒に喜んだりしていました。1年生と接する5年生の子どもたちの表情は、とても優しく、温かかったです。

5年生のおかげで、1年生も楽しく活動できました。今後も、このような異学年交流で、互いに関わり合う楽しさや喜びを実感させていきたいと考えています。



### 1・2・6年 ホンダ環境わごん

「ホンダ環境わごん」の方々に来校いただき、6年生は「森の夢工房」、1・2年生は「ストーンペインティング」の活動を行いました。「ホンダ環境わごん」とは、ホンダ技研株式会社が行っている社会貢献活動「未来を創る子どもの育成支援活動」の環境教育プログラムの一つです。子どもたちは、木や木の实、石などの自然素材を実際に手にとって、見比べたり、何かに見立てたりしながら、自由に発想し、作品作りを楽しんでいました。

